

2018年度基本方針

一般社団法人沖縄陸上競技協会

1. 組織体制の充実・整備を図り、陸上競技の普及と競技力の向上に努める。
2. 関係機関や団体と連携を密にし、国際レベル及び全国レベルの競技者を育成する。
3. 陸上競技を通して青少年の健全育成を図り、地域におけるスポーツの振興に寄与する。
4. 「平成31年度南部九州総体陸上競技大会」の成功に向けて取り組む。

目 標

1. 陸上競技の普及・競技人口の拡大・競技力の向上を図る。
2. 組織体制を強化し、各種競技会の充実を図る。
3. オリンピック・世界選手権等、国際大会日本代表の競技者を育成する。
4. 国民体育大会における競技成績の向上を図る。
5. 全国都道府県対抗駅伝競走大会（男・女）における競技成績の向上を図る。
6. 「平成31年度南部九州総体陸上競技大会」の成功に向けて、県高体連や関係機関と連携を強化し、準備業務を推進する。
7. 2018年度本県初開催となる「西日本学生陸上競技対校選手権大会」を成功させる。

具体的取組

1. 陸上競技の普及・競技人口の拡大・強化のために地域クラブの育成に努める。
2. 各種競技会の企画・運営を充実させ、参加競技者の増に努める
3. 本県トップアスリートの支援に努める（オリンピック及び国際大会・日本選手権大会出場者・国民体育大会や全国大会等入賞者）
4. 国民体育大会において、過去最高の得点（41点）を上回ることに努める。
5. 全国都道府県対抗駅伝競走大会（男・女）において、過去最高の順位（男子35位）・（女子36位）を上回ることに努める。
6. 各部活動の充実に努める。
7. 中体連・高体連・学連・マスターズ連盟との連携を密にする。
8. 「西日本学生陸上競技対校選手権大会」・「平成31年度南部九州総体陸上競技大会」の沖縄開催に向けて、①練習場の確保（特に投てき場）②審判員の養成・確保 ③審判員の資質向上に努める。
9. 賛助会員（法人会員・個人会員）増に努める。
10. ホームページの充実を図るとともに、陸協だよりを発行し、広報活動に努める。
11. 70周年記念誌編集委員会を組織し、編集作業を進める。